

城南地区ふるさと自立計画の役割

城南地区ふるさと自立計画は、地域のまちづくりの指針となる計画であり、以下のような役割を持っています。

◆地域での活動・事業における役割・関係を明確にする

地域には、様々な活動・事業（安全防犯活動、福祉活動、環境保全活動、文化の伝承、地域づくり等）があります。それらの役割・関係などの位置づけを明確にすれば、どこに重点を置くべきか、新たに取り組むべきものが何か、などが分かりやすくなります。

◆地域での活動の効率化が図れる

様々な活動が、協力・連携しやすくなり、活動を統合するなど効率的な活動を進めていくことができます。

◆地域に必要な公共サービスの優先順位がわかる

地域に必要な公共サービスを明らかにして、体系化することにより、サービスの優先順位がわかりやすくなります。まず、どこに絞って活動したらいいのかが見えてきます。

◆ふるさと自立計画をつくるのが大切な経験（資産）となる

ふるさと自立計画をつくるプロセスが一番重要で、地域の大勢の人々が一緒になって議論、検討を重ねていくことが、大切な経験（資産）として積み重ねられていきます。

城南地区ふるさと自立計画

みんなで楽しく暮らせるまち



豊かな自然と歴史文化の中、
農業を中心に新しい産業が生まれて活気があり、
子どもからお年寄りまで、みんなで楽しく暮らせる
城南地区をめざします！



城南・成徳交流事業(成徳地区の住民をデカンショ祭りに招待)



嬉野台生涯学習センター兵庫県県民交流広場事業「アワード2010」



城南子ども教室

城南地区まちづくり協議会

〒669-2461
兵庫県篠山市小枕130番地
TEL 079-506-0955
FAX 079-506-0956

平成 23 年 3 月

城南地区まちづくり協議会

城南地区が目指す将来像

●まちづくりのテーマ

城南地区の目指すまちづくりのテーマを次のように設定します。

■城南地区の現況

■地域住民の意向

■地域活動の現状

■ワークショップ

城南地区のまちづくりの主要課題

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ①美しい地域環境づくり | ⑧高齢者対策の推進 |
| ②みんなで楽しく支えあう社会づくり | ⑨生活の利便性の向上の推進 |
| ③地域産業の活性化 | ⑩環境保全、資源リサイクルの推進 |
| ④地域内、地域外交流の活発化 | ⑪新たな担い手確保・農業の保全 |
| ⑤持続可能な地域づくりと住民の参加意欲の向上 | ⑫企業誘致等による新産業の創出 |
| ⑥自然環境保全の推進 | ⑬交流拠点、交流機会の創出による地域活性化 |
| ⑦歴史文化環境の保全の推進 | |

【城南地区のまちづくりのテーマ】

みんなで楽しく暮らせるまち

豊かな自然と歴史文化の中、
農業を中心に新しい産業が生まれて活気があり、
子どもからお年寄りまで、
みんなで楽しく暮らせる 城南地区 をめざします！

城南地区は、山麓に広がる田園地帯です。地域では、コシヒカリや黒大豆、山の芋を特産品として生産しているほか、神戸大学と連携した「赤ジャガイモ」づくりや焼酎用のサツマイモづくり等の新しい取り組みが進められています。

こうした地域の資源や新しい取り組みが見られる進取の気性に富んだ地域性を活かして、地域のみんでまちづくりに取り組める環境を整えることで、「みんなで楽しく暮らせるまち」づくりを目指します。

●まちづくりの基本目標

【自然環境・歴史文化保全】

- ◇自然環境保全を推進します
- ◇歴史文化環境保全を推進します

【地域活性化、産業振興】

- ◇特産品を活かした農林産業の活性化を推進します
- ◇新たな担い手確保による農業の保全を推進します
- ◇企業誘致等による新産業の創出を推進します
- ◇交流拠点、交流機会の創出による地域活性化を推進します

【生活環境の向上】

- ◇高齢者対策を推進します
- ◇生活利便性向上を推進します
- ◇地域内環境保全、資源リサイクルを推進します

取り組みの主な施策

■「里山整備」を活かしたまちづくり

◇子どもたちが遊べる里山にします

- ①利用、保全の計画（事業計画）を立案します
- ②散策道等の手入れ・そうじをします
- ③コナラ、クヌギ・カブトムシを育てます
- ④シイタケなど栽培し、みんなで食べます

◇里山を6次産業化に活用します

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ①土地所有者との利用条件のルール化を図ります | ⑤植樹など技術指導をしてもらいます |
| ②流通ルートの確保、丹波栗等の市場性の調査をします | ⑥栗を使った食品の開発、需要の拡大策を立案します |
| ③事業資金を集めます（出資金を募ります） | ⑦タケノコなどの販売・加工所を開設します |
| ④獣害防止の対策のため、どんぐりの植樹をします | ⑧各種加工品をパックする設備の調達を行います |

■「農地保全・活用」を活かしたまちづくり

◇地域内の耕作放棄地を活用します

- ①利用、保全の計画（事業計画）を立案します
- ②作物の栽培をします
- ③都市住民の人たちと一緒につくります
- ④加工品の生産をします